

読売新聞 & 早稲田大学 プロフェSSIONALS・ワークショップ 2021

それが「ニュース」だ！

～身近なニュースをとらえ、取材し、記事を書く～

テーマの概要

日常生活のちょっとした気付きや疑問、ふだん自分が「当たり前」と思っていること。

これらは、他の多くの人が知らない、「ヘー」と感じるような「ニュース」かもしれません。

このワークショップでは、「これはニュースだ」と思うテーマを出し合い、「それは本当にニュースなのか」を学生同士が議論します。

また、ニュースの現場を実際に取材し、記事を書いてもらいます。「どんな見出しや大きさと載せるか」を考え、紙面化する作業も体験してもらいます。

指導は読売新聞の記者が行います。

ニュースをとらえるセンスを磨けば、世の中の動きに敏感になります。記事にすることで、他人に伝わる文章力も身に付きます。

やる気がある人、最後まで続けられる人の参加をお待ちしています。

読売新聞社とは

読売新聞社は、世界最大部数の日刊紙を発行する、日本有数の報道・言論機関です。全国に取材網を張りめぐらし、海外にも多数の取材拠点を置いています。大学生をはじめ若者の社会的関心を醸成し、未来を担うジャーナリストの育成を目指して、2019年度、20年度に続いて本ワークショップを実施します。

プロフェSSIONALS・ワークショップとは

企業が提示した課題について、早稲田大学の学生がチームを組んで、課題解決に取り組みます。本ワークショップでは、プロフェSSIONALSの指導、監修のもと、課題抽出・分析・グループワークなどを通じて具体的提案を導き出し、最終報告では新聞スタイルで発表を行います。通常の就業体験インターンシップとは異なる、実践型の社会連携教育プログラムです。

募集概要

募集期間	2021 年 9 月 6 日（月）～9 月 20 日（月・祝）17:00 [期間厳守]
募集対象	早稲田大学に所属する正規学部生・大学院生（修士課程）（学部、専攻、学年問わず）
応募条件	原則として事前説明会（オンライン）への参加および全ての公式日程への参加が可能なこと
募集人数	10 名程度
応募/選考方法	以下の手順もしくは右の QR コードのリンク先から申請してください ① MyWaseda にログイン ② お知らせ一覧から「プロフェッショナルズ・ワークショップ 2021 秋冬編」を検索 ③ 「プロフェッショナルズ・ワークショップ 2021 秋冬編応募フォーム」から「申請」をクリック ④ 必要事項（①志望理由、ニュース案、課題文、面接選考希望日程など）を入力して申請 ※事前説明会（オンライン） 9/9(木)、9/10(金)、9/13(月)、9/14(火)、9/15(水) 全日 11:00～12:00 ※参加申し込み等、詳細は配信メール中に記載 ※各回内容は同じです。上記いずれかの日程にご参加ください 
選考方法	① 書類選考：志望理由、課題文などをもとに選考します 書類選考通過者には、面接日時を 9 月 24 日（金）までに Waseda メールにて通知します ② オンライン面接選考： 9 月 28 日（火）、29 日（水）、30 日（木）全日 12:00～13:00、15:00～17:00 面接内容をもとに総合的に選考します 面接選考の結果は、10 月 5 日（火）までに Waseda メールにて通知します
注意事項	① 当ワークショップは一般授業とは扱いが異なります。成績評価・単位認定等はありません。 ② 当ワークショップは原則として対面で活動します。主に早稲田キャンパスにて行いますが、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、読売新聞東京本社（千代田区大手町 1-7-1）含め学外においても実施する場合があります。その場合は、事前に案内ならびに注意事項の説明を行います。 ③ 新型コロナウイルスの感染状況を鑑みてオンラインで活動する場合があります。その場合、「公共の場所では参加しない」「ヘッドセットなどを装着する」等、第三者に実習内容を知られることがないよう措置を講じてください。 ④ 早稲田大学の学生補償制度（損害補償・賠償責任補償）に加入いただきますが、新型コロナウイルスは補償の対象外となります。 ⑤ 参加にかかる費用（オンラインでグループワークやインタビューを実施する際に必要な端末の購入費、通信費、対面で実施する際の交通費、食事代等）は、参加者による自己負担です。 ⑥ 募集要項に記載されている日程は、ワークショップの進捗状況に応じて変更する可能性があります。また、募集要項に記載されている日程以外にも、自主的にミーティングやグループワーク、取材を実施する機会が多くなりますので、期間中は当ワークショップの活動が中心となるよう、スケジュール管理はくれぐれも注意してください。 ⑦ ワークショップ実施日と重複する科目等を欠席した場合、公欠扱いとはなりません。 ⑧ このプログラムは、グローバルエデュケーションセンター実践型教育プログラム「地域連携実践コース」の対象プログラムです。 ⑨ 選考結果に関する問い合わせにはお答えいたしかねます。あらかじめご了承ください。
問合せ先	教務部教育連携課（プロフェッショナルズ・ワークショップ担当） メールアドレス：propro@list.waseda.jp ※問い合わせの際には、件名のほか所属学部／研究科、学年、氏名を必ずメール本文に記載ください

ワークショップスケジュール（予定）

	日程		内容
10月	第1回	10月12日（火） 18:15～20:15	オリエンテーション、レクチャー、 グループワーク
	第2回	10月19日（火） 18:15～20:15	レクチャー、取材に向けたグループワーク
	第3回	10月26日（火） 18:15～20:15	レクチャー、模擬取材
	—	10月27日（水）～ 11月8日（月）	取材、進捗状況の提出
	第4回	11月2日（火） 18:15～20:15	レクチャー、記事の書き方実習
11月	第5回	11月9日（火） 18:15～20:15	取材結果についてのグループワーク
	—	11月10日（水）～ 11月29日（月）	原稿執筆、写真・素材準備
	第6回	11月16日（火） 18:15～20:15	取材結果についてのグループワーク
	第7回	11月30日（火） 18:15～20:15	原稿についてのグループワーク、 適宜、原稿修正、追加取材
	第8回	12月7日（火） 18:15～20:15	見出しとレイアウト実習 原稿修正、編集作業
12月	第9回	12月14日（火） 18:15～20:15	ゲラチェック
	第10回	12月21日（火） 18:15～20:15	紙面完成、報告会、振り返り

※各回の実施時間について、自主ワークとして時間を延長して実施いただく可能性があります。

※上記日程以外にも、取材等で自主的に活動する時間があります。

※全てのワークショップ終了後、振り返りならびにワークショップに関するアンケートを回答いただきます。